



ごあいさつ

平素は、愛媛信用金庫に対し格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当金庫におきましては、より多くの方に一番身近な金融機関として安心してご利用いただけるよう、本年も、経営内容のお知らせ「ディスクロージャー2017」を作成いたしました。当金庫の経営理念や方針、財務内容、業務内容等についてまとめておりますので、是非ご一読いただきますようお願い申し上げます。

平成28年度のがわ国経済は、政府の成長戦略に基づく経済政策を契機として緩やかな回復基調が続いているものの、内需の伸びは小幅にとどまり、景気回復の勢いは力強さを欠いた状態が続きました。一方で、新興国経済の減速、欧州の政治・経済不安に加え、米国大統領の交代や朝鮮半島の緊迫した情勢など、国内外において不透明感が払拭できない状態が続いております。地域経済につきましても、生産年齢人口や事業所数の減少など構造的な問題も根強く、地域や業種、規模によっては厳しい経営環境が続いております。

このような環境のなか、当金庫は経営理念の実現に向け、お客さまの目線に立った独自のビジネスモデルの推進に継続して取り組んでまいりました。特に、中小企業金融への取組みにつきましては、三か年計画の最重要課題と位置付け、安定的な資金供給はもとより、創業、商品開発、販路開拓やマッチング、経営課題の把握・分析、経営改善計画の策定支援など、各種コンサルティング機能の発揮に努めました。加えまして、業務執行の前提であるコンプライアンスの更なる徹底に取り組むとともに、顧客保護管理態勢や統合的リスク管理態勢の整備・充実、「迅速かつ適切なお客さま対応の実現」や「経営資源の有効活用による生産性の向上」のための各種施策を実践してまいりました。その結果、平成28年度におきましても、引き続き安定した利益を計上することができました。これもひとえに、地域の皆さまの温かいご支援の賜物であり、深く感謝いたしております。

当金庫は、引き続き、お客さまとの日々の「対話」を大切に、信用金庫の強みである「協同組織性」「地域性」「中小企業専門性」の3つの特性と「つなぐ力」を最大限に活用し、コンサルティング機能の充実・強化と積極的な活用に努めてまいります。これを着実に実践することで、お客さまとともに成長し、地域経済の活性化へと繋げていけるよう、全力を尽くしてまいります。

今後とも変わらぬお引き立てとご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月

理事長 **弓山慎也**



本店

当金庫の概要

設立	昭和26年1月27日
本店所在地	〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目2番地11 TEL.089-946-1111(代)
出資金	1,677百万円
店舗数	54店舗 店舗外キャッシュコーナー102カ所
会員数	43,966人
預金	610,971百万円
貸出金	293,482百万円

(平成29年3月末日現在)